

更なる技術を追い求め、未来への扉を開け！

第14回

高知高専・高知銀行連携

シーズ 発表会

14th SEEDS PRESENTATION

日程 ❄ 令和元年**11月22日** 金

13:00～受付 13:30～開始

申込締切日：11月20日（水）

会場 ❄ 高知銀行本店 5階ホール
(高知市堺町2-24)

■問合せ・申込み

株式会社高知銀行 地域連携ビジネスサポート部

TEL:088-871-1044 FAX:088-871-7124 E-mail:y-nakayama@kochi-bank.co.jp

■主催

株式会社高知銀行、高知工業高等専門学校、一般財団法人 高銀地域経済振興財団

プログラム PROGRAM



13:00 受付

13:30 開会挨拶

13:40 高知高専シーズ発表 (各発表15分:質疑5分)

○テーマ:県内ニーズに応える農業分野

所属・職名	氏名	発表題目	キーワード	概要
ソーシャルデザイン工学科・准教授	藤田 陽師	廃棄しょうがの再利用の試み ～「しょうがペーパー」の開発～	廃棄生姜、製紙、土佐和紙、リサイクル	高知県で盛んである第一産業の農業分野では、施設野菜の生産が多くを占めており、中でもしょうがは、全国で生産されているしょうがのうち半数以上が高知県産である。それと同時に、収穫、加工、販売までに多くを廃棄している。この廃棄しょうがを何とか有効活用すべく、我々は紙に着目した。紙の主成分である不溶性食物繊維セルロースはしょうがにも含まれており、しょうがでも紙ができると期待できる。本研究では廃棄しょうがを用い、かつ高知県の伝統文化である土佐和紙の技術を取り入れ、しょうがによる和紙「しょうがペーパー」を開発している。当日は現在の開発状況を報告する。
ソーシャルデザイン工学科・准教授	秦 隆志	農業分野に活用できるファインバブル(微細気泡)技術～事例紹介から～	農業分野に活用できるファインバブル(微細気泡)技術～事例紹介から～	最近、ISO規格で100μm以下の泡として定義されたファインバブルと呼ばれる微細気泡の産業的利用が拡大している。このファインバブルの特性についてご説明し、その産業的利用用途とし、特に農業分野での事例(成長促進や品質保持、洗浄など)について紹介する。
ソーシャルデザイン工学科・准教授	木村 竜士	熱的快適性指標PMVに基づく空調自動制御	熱的快適性空調制御	近年、空調制御は温度のみならず、様々な環境を最適化するように設計されている。本研究室では、室内の熱的快適性を計測するPMVセンサーおよび空調制御システムを開発し、実証実験を行ってきた。今回は、その開発経緯、実証実験、今後の展望および農業への応用について発表する。
ソーシャルデザイン工学科・教授	赤松 重則	地域をフィールドとした課題解決型教育プログラム	農業、林業、IoT	本校では4月から高知県の主力産業である一次産業の様々な課題を技術で解決する教育プログラムを展開してきた。また、地産外商や観光をキーワードとしたプレゼンテーション授業など、学生の主体的な取り組みを柱としたアイデア発表イベントも行っており、それらを紹介する。

15:00 閉会挨拶 終了

終了後 高知高専教員による個別技術相談

●併設 INPIT高知県知財総合支援窓口 14:00～15:00
(一般社団法人 高知県発明協会)



※駐車場に限りがございますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

高知高専・高知銀行連携 第14回シーズ発表会 参加申込書

株式会社高知銀行 地域連携ビジネスサポート部 中山 行き
TEL: 088-871-1044 FAX: 088-871-7124
E-mail: y-nakayama@kochi-bank.co.jp

締切日 令和元年11月20日(水)

企業名	TEL	高知銀行 駐車場を利用
ご参加者名 (役職・所属)	()	※〇でお返りください する
ご参加者名 (役職・所属)	()	しない

個人情報の利用について

本書面のご記入にあたって取得した個人情報につきましては、高知銀行と高知工業高等専門学校の連携協力協定に関する事業以外に使用することは一切ありません。また、情報の管理につきましては、高知銀行、高知工業高等専門学校において適切に管理します。